

ハローワーク名瀬 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では離島という閉ざされた労働市場のなかで求職期間が長期化する求職者もいることから、「就職件数」の目標達成を最重要と考え、そのためには求職者の早期求職活動時の就職意欲を喚起する取組に重点を置くこととし、新規受理求人などを求職申込後の早期段階に、求職者へのダイレクトメール等による求人情報の提供や、就職支援セミナーへの受講勧奨などを積極的に行いました。雇用保険受給者については、初回認定日に早期再就職のメリットである「再就職手当」を活用した就職活動に対する支援を重点的に進めた結果、就職件数は目標を達成しました。

また、求職者ニーズの高い正社員求人の確保や正社員就職への支援については、求人者に対しては事業所訪問等により各種雇用助成金の活用による雇用管理改善指導など、求職者に対しては応募書類の添削や面接指導、職業訓練の受講勧奨などを行ったことにより、正社員求人数、正社員就職件数とも目標を大きく上回る結果となりました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、職業紹介部門職員の知識向上を目的とした雇用保険制度改正等についての研修会を実施し、雇用保険受給者に対する職業相談時の助言や指導などに生かせるようになりました。また、職業相談には各種労働条件に関する知識も必要であることから、労働基準監督署職員による「働き方改革関連法」など労働基準関係法令に関する研修も実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

子育て中の求職者向けに、奄美市から提供を受けた託児所情報と合わせて、勤務時間や休日などに配慮した「仕事と子育てが両立しやすい求人」を提供する情報提供コーナーを、非正規雇用求職者向けに、職業訓練や職業訓練受講給付金などの求職者のスキルアップを支援する情報提供コーナーを新たに設置しました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

新規求職者の減少傾向が続き人手不足の業種が広がる中、求職者を確実に就職に結びつけるために、求職者ニーズに基づく正社員求人の確保や求人条件の詳細確認の徹底、主に雇用保険受給者に対する早期再就職支援の強化と求職者担当者制によるきめ細かな職業相談に引き

続き取り組みます。

また、高校生などの若者の島外流出が著しいことから、地元企業の魅力を伝える取組として、合同就職面接会や高校生向けの合同企業説明会を地元自治体と連携して取り組みます。

(4) その他業務運営についての分析等

世界自然遺産の登録を目指した観光関連産業（宿泊業、卸・小売業、サービス業等）の需要の増大が期待されることから、地元自治体と連携してU・Iターン者向けの就職促進の取組、新たな雇用創出や処遇改善のために各種雇用関係助成金制度等を活用した正社員求人などの良質求人の確保に引き続き積極的に取り組みます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険 受給者の 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護 受給者等の 就職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数
実績	2,018	1,914	459	90.0%	95.8%	20.1%	18.4%	87	2,684	511
目標	1,989	1,948	483	90.0%	90.0%	22.6%	19.3%	80	2,200	420
目標達成率	101%	98%	95%	100%	106%	89%	95%	109%	122%	122%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率